

鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

- ネイチャーセンターは開館しています（～3/31）
火・水休館 午前9時～午後4時30分
- バードウォッチング ■各種解説 ■おみやげ
- スライドショーを上映しています



タンチョウ観察のすすめ

寒い日が続いています。サンクチュアリには毎日250羽ほどのタンチョウが飛来しています。もう冬本番ですね。

ネイチャーセンターは、年始から通常通り開館をしております。あたたかい館内から、タンチョウの行動を観察することができますよ。望遠鏡や双眼鏡を使えば、細かいしぐさもよくわかります。タンチョウ夫婦や親子の愛情深い行動は、見ていてあきることがありません。

（桜井）【12月23日 4℃/－11℃】

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

- 湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内
- 周辺観光情報 ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11～3月）AM 9時～PM 4時（火曜休館）



茂みの中から・・・

茂みの中から、「チャッ、チャッ・・・」という鳴き声。思わずレンズを向けると、地味な色合いの小さな鳥。尾羽をピンと立てたミソサザイがこちらをうかがっていました。名前の「ミソ」は「味噌」ではなく、「溝」から転じたのだそうです。てっきり味噌のような色合いから付いたのだと思いましたが、違うそうです。ちなみに国内のミソサザイ科はこの1種だけですが、世界には84種もいるのだとか！

（藤原）【12月24日 2.3℃/－9.8℃】

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

- 湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11月～3月）午前10時～午後4時
- ◎入館料 無料

一足早い？春

12月25日に爆弾低気圧が直撃した塘路湖畔。低気圧がもたらした暖気の影響で、今年はホワイトどころか、まさかの雨が降るクリスマスとなりました。嵐の翌日、雨で雪解けが進んだ湖畔を歩いていると、解けた雪の下から何とフキノトウが顔を出しているのを発見！雪解けにフキノトウ、年明けを前に一足早く春を見つけてしまいました。その一方、夜のうちに気温が下がり、強風が吹き荒れていた塘路湖畔はまさに真冬の寒さ。本当の春はまだまだ先のようです。

（中野）【12月26日 -5℃/－6℃】

